



実生の輝きづくり

今年度、見附小学校では『みんな大好き（共生の心）自分大好き（自分に自信）見小大好き（学校が自慢）』という重点目標の下、様々な教育活動を行つてきました。後期学校評価アンケートの結果をお示します。子どもや保護者の皆様の声を基に、来年度に向けて改善を図るとともに、地域とともに歩む学校づくりを大切にしていきます。

教育目標 **自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる 見小の子**
 重点目標 **みんな大好き 自分大好き 見小大好き**
 (共生の心) (自分に自信) (学校が自慢)



徳

絆プロジェクト～豊かな心と確かな絆づくり～

目指す子どもの姿 思いやりの心をもち、自他のよさや違いを認め合う子
帰属意識を高め、自他のために考えて行動する子

子ども

◆好きなこと、得意なこと、頑張ったことなどを、クラスの人からみとめられたり、ほめられたりすることがありますか。

<肯定的評価合計>

81.7%

KEEP→

子ども

子ども

◆あなたのクラスは、一人一人の意見を大切にしたり、協力し合ったりしていると思いますか。

<肯定的評価合計>

93.3% ➡ 92.6%

知

授業改善プロジェクト～学力の向上を目指す授業改善～

目指す子どもの姿

自分の力を伸ばすと共に、仲間と一緒に伸びようとする子

◆授業では、簡単に諦めずに解決しようとしていますか。

<肯定的評価合計>

93.2% ➡ 91.9%

ややDOWN↓

◆授業では、仲間の考えをよく聞いたり、分かりやすく自分の考えを伝えようとしたりして、みんなで取り組んでいます。

<肯定的評価合計>

91.3% ➡ 89.0%

ややDOWN↓

体

体づくりプロジェクト～健やかな体と体力づくり～

目指す子どもの姿

自分に合わせたてを決め、達成にむけて運動や生活をする子

子ども

◆体育授業では、めあてをもって運動に取り組んでいますか。

<肯定的評価合計> 90.8% ➡ 91.3% ややUP↑

各学年で運動に浸らせる時間の増加、本時の課題の明確化とそれに対する自己評価をする振り返り活動の組織、本時の運動課題を解決するための場の設定をしたことから、子どもたちはめあてをもって体育授業に取り組むことができたと考えています。これからも、子どもたちが体育授業に意欲的に参加できるよう、授業改善を進めています。

子ども

◆めあて通りに就寝していますか。

<肯定的評価合計> 73.0% ➡ 67.6% DOWN↓

◆ふだん(月～金)のタブレットや携帯電話など、インターネット利用時間

評価	R7前	R7後
全くしない	23.0%	4.7%
1時間以内	35.0%	36.4%
1時間以上	21.1%	30.6%
2時間以上	12.7%	17%
3時間以上	4.4%	5.5%
4時間以上	3.8%	5.8%

評価	R7前	R7後
全くしない	13.3%	12.8%
1時間以内	38.4%	34.9%
1時間以上	25.7%	23.7%
2時間以上	14.3%	17.2%
3時間以上	4.2%	5.4%
4時間以上	4.0%	6%

各学期に強調週間を設定したこと、子どもたちが自分で自分の生活習慣を整える意識が高まってきました。しかし、インターネットやゲーム利用時間は、増加していることが分かりました。そのため、今後もメディアの適切な使い方が心身に与える影響について、今後も継続して指導していきます。

次年度の重点取組

●子どもが運動に対して自分なりの関わり方を見付ける授業
●子どもたちが適切なメディアとの関わり方を学ぶ活動

次年度の重点取組

- 計画的、組織的で温かい学級づくりの推進
- 関わるよさを実感できるあいさつの推進

自由記述でいただいたご質問・ご意見にお答えします

◆日曜日に参観があるとその分平日に代休があり仕事もあるのでとても困る。
→現在、運動会、郷育フェスティバルに関しては、土曜開催ですが、今後平日開催の希望があれば検討していきます。また、「見附子育て教育の日」に関しては、曜日について市と協議しているところです。

◆学童を利用したいが、長期休みのみの利用者は突発的に利用できない。(中略)また、来年度から1、2年生は毎週月曜日13時15分下校も学童が利用できない人にとって非常に融通がきかないなと思う。

→国からも授業時数の見直しが求められており、余剰時数の多い低学年は、「月曜日4限まで」に設定していただきました。次年度の学童の申し込み時期に間に合うように秋ごろに来年度の体制についてご案内させていただきました。学童の利用につきましては、学校からも状況を市へ伝えています。現在、受け入れ先ごとにそれぞれ対応を協議中のことです。

◆持久走もなくなり、運動会も縮小され、特技を活かす場が減っています。

→暑い時期の様々な活動の転換が求められています。見附小学校では、児童会が主体となつたスポーツイベントも行っています。その中で子どもたちの活躍の場を確保していきます。

◆行事や、学習参観等保護者が参加する際のお便りや、テル配信を詳しく記載していただきたい。

→どなたにとっても分かりやすい連絡、配信を心がけていますが、ご不明な点がありましたら、いつでもご連絡ください。

◆学年便りを毎月発行してほしい。テル配信してほしい。タブレットで配信している内容を親は見れないので、同じ内容をテルで配信してほしい。

→学年全体への重要な連絡が必要な時期に学年だよりを発行します。学級ごとの連絡や子どもの様子は週予定でお伝えします。保護者の方への連絡は、配付物や配信で確実に届くようにしておりますので、その都度ご確認ください。子どものタブレットへ配信する学年や学級がありますが、保護者の皆様に連絡した内容と同じ物を子どもに向けて繰り返し配信しているものです。

◆欠席した児童の学習補償について

→学習状況に応じて、テストの時期をずらしたり、個別指導をしたりして学習に滞りがないように各担任がそれぞれ対応しております。欠席したかどうかに関わらず、学習面・生活面で不安を感じる場合は、いつでもご相談ください。

◆町内の行事について

→各町内での行事につきましては、学校からその有無についてお問い合わせください。これまでのよう各町内の会長を中心圓滑な話し合いや行事の運営をお願いいたします。例年6月の学習参観日の日に地区情報交換会の時間も設けてありますので、顔合わせや打ち合わせ等にご利用ください。

◆児童の通学路の安全確保について

→登下校について安全を指導することは学校の役目です。一方、国は登下校時の見守り活動等は学校以外が担うべきとの方針を示しています。近年の緊急対応(動物、線状降水帯、台風など)を見据え、より地域の実態に合わせた安全な登下校の在り方を協議する必要があります。愛育会でもご検討いただきたいと思います。学校ではこれまで市へ見守りパトロールや歩道整備等を要望してきました。よりよい安全対策のために地域の皆様の声が大切です。これからも学校と地域とが一体となって子どもたちを見守り、安全が確保されるように連携していきましょう。

この他、授業のことや学年・学級についてのご意見もいただきました。全職員で見附小学校がよりよい学校になるよう、努力してまいります。

